

鍋島氏は、本藩支藩ともに代々の藩主が文人大名として日本全土に聞えていた。藩主の文事は藩士たちにも及び、江戸藩邸では幕府昌平齋や徳川水戸家と、京都藩邸では宮中堂上家と親密な関係をたもち、国元でも藩をあげて漢詩文や和歌といった伝統的な雅文芸が盛んであった。科学技術の導入のみならず、伝統文化の継承においても近世有数の大名であった鍋島家の、文雅をめぐる諸問題について議論する。

2017年
5月14日(日) 13:30-17:30
(13:00開場)

佐賀大学本庄キャンパス
教養教育大講義室

◎講演

「佐賀藩の文人文化 —その先進性とその遺産—
井上 敏幸 佐賀大学

「香雪・梧竹・鍋島家」
白石 良夫 佐賀大学

◎薫物(たきもの)体験

「肥前鍋島家と薫物
—靈元天皇勅作「黒方」と「玉椿」の香りを楽しむ—
田中 圭子 広島女学院大学

◎パネルディスカッション

「直能の和歌 —堂上歌人との交流と古典享受—
日高 愛子 志學館大学

「鍋島家の藩主たちがくり広げた絢爛たる文雅の交流」
中尾 友香梨 佐賀大学

「直正と松根 —政事と文事—
三ツ松 誠 佐賀大学

◎関連展示会

「地域の文化財群としての小城鍋島文庫蔵書」
2017年4月28日(金)～5月14日(日)(月曜休館)
10:00～17:00(入館は16:30まで)
於:佐賀大学美術館 2階 小展示室

◎主催・お問い合わせ先

佐賀大学地域学歴史文化研究センター
〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町1
TEL/FAX.0952-28-8378

小城鍋島文庫研究会 <https://sagakoten.jimdo.com/>

(科学研究費補助金・基盤研究C「地域の文化財群としての小城鍋島藩蔵書の研究—その全貌の解明と具体例の分析」、研究代表者:中尾友香梨)

入場無料

事前参加
申し込み不要

写真出典:「岡花二十首和歌」(小城市立歴史資料館蔵)、「増刊校正王状元集註分類 東坡先生詩」(佐賀大学附属図書館蔵)「鍋島直保詩箋巻」(個人蔵)、「古川与一書簡」(弊センター蔵)

肥前鍋島家の文雅

